

# 募集要項チェックリスト<sup>1</sup>

## 書き方と中身のガイドライン

- 領域、役割、責任範囲、募集要件の4つが書かれているか
- 求職者に対して募集職種の情報を十分に提供できているか
- 特徴ではなく行動を強調できているか。行動とは、実践したり改善することができるもの。特徴とは、変えることができずステレオタイプな偏見や仮定に基づくようなもの
- その職種に期待する成果を説明しているか
- 求職者が、その職種は自分に合っており、応募する資格があると正しく理解できるようになっているか

## 文章表現のガイドライン

- 募集要項にちょっとした人間味を持たせられているか。(この情報が、求職者があなたの会社をイメージするための最初の情報になる可能性がある)
- 包括的な記述になっているか。無意識の偏見や性差別を含むものになっていないか
- 二人称で、候補者に話しかけるような書き方になっているか(例：あなたは、…)
- その職種を説明する際に、「計画すること」、「解決すること」のような表現ではなく、「計画する」、「解決する」という表現になっているか
- 客観的で具体的な記述(例：予算管理の経験、特許訴訟の経験)となっているか。「〇〇分野のエキスパート」のような表現は使ってはいけい。なぜなら、「エキスパート」の意味するところが人によって違うから
- 候補者に質問するような文章を避けているか
- 専門用語や頭字語(例：CTR、CVR)を避けているか

---

<sup>1</sup> This content is from [rework.withgoogle.com](https://rework.withgoogle.com) (the "Website") and may be used for non-commercial purposes in accordance with the terms of use set forth on the Website.